

今年も新潟国際ビジネスメッセに参加しました。

今年の目玉企画は無線ICカード

メイン企画として、無線ICカード(RFID)を使ったポイントラリーを実施しました。

これは、ビジネスメッセ応援企画として実施したもので、来場者に無線ICカードを配り、会場内に7ヵ所設置したチェックポイントにカードを近づけるとカード内にポイントが記録され、5ヵ所以上回るとソフト協ブースで抽選に参加でき、豪華景品が当たるといものです。

チェックポイントを探すのは結構難しく、7ヵ所全てチェックした方は少なかったようですが、中には「全てチェックした」と喜んで抽選に見えた初老の夫婦もいらして、皆さんに楽しんでもらえたようです。

チェックポイント近くのブースに出展していた食品加工機械のメーカーでは、予想以上にお客様が見えて、用意したプレゼント(加工機で剥いた柿)が足りなくなり、慌てて追加したとの声も聞かれました。

予算の関係で用意できたカードが少なかったのですが、2日間で約600名の方に楽しんで頂きました。

この企画のため無償で機器をお貸し頂いた、ウィルコム、エリートの2社にあらためて御礼申し上げます。

外国の方の利用も多かったインターネットカフェ

ブース内の企画として、インターネットカフェを実施しました。

他に会場内で使えるインターネット環境が無かったこともあり、外国の出店者の方の利用が目立ち、国際色豊かなイベントになりました。

無料のコーヒーやお茶のサービスなど、利用した方には大変喜ばれました。

ソフト協と会員企業のPR

開催日によく間に合った出来立ての会員一覧の配布や、会員企業のパンフレット配布をブース内で実施しました。

ポイントラリーの抽選場所の隣に並べたため、立ち寄って頂けた方も多かったようです。

写真は左から、ソフト協ブースの様子、チェックポイント、配布したICカード

